

弘前藩日記目録

(三)

弘前藩政史研究会

延宝九辛酉年四月小

一甲申日 晴

1. 諸御礼 2. 三日市太夫次郎登足

二乙酉日 晴 夜雨

1. 別条無之

三丙戌日 細雨 巳刻大地震

1. 巳刻大地震 2. 江戸より飛脚 3. 深浦沖

横目申付 4. 鹽根惣奉行代り申付

四丁亥日 陰風 申刻雨及終夜

1. 殿様去月二十一日江戸着祝

五戊子日 細雨

1. 八幡村小知行兵江家火事

六己午日 晴 夜雨

1. 役人誓詞 2. 江戸へ飛脚

七庚寅日 晴

1. 式日寄合 2. 江戸より飛脚

八辛卯日 晴 巳刻より午刻迄地震

1. 西御邸修理とその人足割付について

九壬辰日 晴

1. 御四両様方御用不時之寄合 2. 家臣江戸へ

3. 吉利支丹改御証文につき江戸より指示

十癸巳日 晴

1. 杉山市兵江忌明 2. 丹土水干の件 3. 自害

十一甲午日 晴

1. 2. 江戸より家臣到着

十二乙未日 晴

1. 殿様青蓮院御門跡御馳走役の件 2. 御登米の

件で甚右江門跡ヶ沢へ

十三丙申日 晴

1. 江戸より飛脚 2. 四月二日殿様御参符之御目

見 3. 比内白采火事

十四丁酉日 晴 申刻細雨

1. 甚右江門跡ヶ沢より帰る

十五戊戌日 晴 夜雨

1. 諸御礼

十六己亥日 晴

1. 江戸へ飛脚 2. 青蓮院御門跡御参向御馳走役

任命につき最勝院・百米寺で祈祷

十七庚子日 細雨

1. 式日寄合 2. 大行院病院

十八辛未日 晴

1. 江戸へ荷物

十九壬申日 晴

1. 上方登米の件で四人江戸へ罷足 2. 郡足輕の

奉行について 3. 大秋薙根普請おわる

廿癸卯日 晦 午刻大雨水降午未刻雨霽

1. 御園廻様御宿修理 2. 役人誓詞

廿一甲辰日 晴

1. 御検地おわり帰宅 2. 役人誓詞 3. 江戸

よき帰國の者 4. 筆舎のものを病死

廿二乙巳日 晦 申刻細雨

1. 式日寄合 2. 検地おわり帰任

廿三丙午日 晦 午後小雨

1. 下時の寄合 2. 松前に注文品、松前主水らへ

通進呈

廿四丁未日 晦

1. 不時寄合

廿五戊申日 晴

1. 江戸より飛脚 2. 与力支配の変更につき江戸

より御下 3. 検地おわり帰任 4. 殿様御馳

走御無事終了するよう四上寺他へ祈禱 5. 稽古

用古呂支給の件

廿六己酉日 晴

1. 不時寄合 2. 松前主水への書状發送の件

廿七庚戌日 晦

1. 又昌院へ江戸より端午の御権子ほか下さる

2. 式日寄合

廿八辛亥日 終日雨

1. 諸御礼 2. 不時寄合 3. 鳥役、川役にの

いて 4. 道前普請奉行 5. 左須新田へ御用

の者出発

廿九壬子日 晦 巳午刻細雨

1. 不時の寄合 2. 御登米下仕舞、商人下米發宛

の件

延宝九年五月小

一癸丑日 晴 風

1. 恒例の御礼 2. 八日振飛脚江戸へ、御園廻り

下向にのぎ籾のため

二甲寅日 晴

1. 式日寄合

三乙卯日 晦 風

1. 不時の寄合 2. 川鳥役板札を出し、役人誓詞

四丙辰日 晴

1. 明日の御礼親式の儀申渡す

五丁巳日 晦 申刻雨及終夜

1. 伊左江内、庄右江内、渡辺将監、外記、左内、右

内竹の向上の敷居際一畳目之上にて袴戴く